

“東北の循環型ビジネスと伝統的なものづくりをめぐる旅” エシカルツアーを販売開始 — エシカルファッションプランナー鎌田安里紗さんがプロデュース —

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都新宿区 以下、HIS）スタディツアーデスクは、観光を通じて持続可能な社会のあり方を考え、触れることを目的としたエシカルツアーとして、「東北の循環型ビジネスと伝統的なものづくりをめぐる旅」をエシカルファッションプランナー鎌田安里紗さんと共同企画し、3月12日（木）より販売を開始いたします。

2015年より国連サミットで採択されたSDGs（持続可能な開発目標）より、世界中で「サステナビリティ」を意識した活動が展開されています。HIS スタディツアーデスクでは、持続可能な開発目標・SDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」に効果的な「エシカル消費」を学べるエシカルツアーを提供しております。“ものづくり”には、多くの人や自然が関わっているものの、その商品ができるまでの背景を知る機会を得ることが難しく、ものの価値や安全性が見えづらい現状があります。

このたび販売を開始するツアーでは、東北の地で、一つひとつ丁寧に何時間もかけて編まれ、作り手の温もりを感じるニットづくりを行う気仙沼ニットینگや、昔から続く伝統的なものづくりを残しながらも新しいデザインに挑戦をし、長く愛される南部鉄器をつくる及源^{さいげん} 铸造^{ちゆうぞう}を訪ねます。岩手県奥州市で訪問するファームステーションでは、お米を発酵させてできるエタノールづくりと、生産過程からでる粕などを餌として使う養鶏農家、その鳥の糞を肥料としてできたお米や地元野菜を使った農家ランチづくり体験を行い、地域で循環するものづくりと食農体験を行う事ができます。

エシカルファッションプランナーの鎌田安里紗さんと、鎌田さんが主催するコミュニティ「Little Life lab」のメンバーの方と共同企画しており、本ツアーではコーディネーターとして、鎌田さんも同行いたします。

通常では訪ねることが難しい“ものづくり”の現場へ実際に足を運び、地域に根差して暮らし働く生産者の声を聞き、商品ができるまでのストーリーを知ること、ものの選び方や、価値・消費のあり方と、社会のこと世界のことを身近に考えるきっかけとなる旅を提供できればと考えております。



(エタノール用のお米を作る農家の方 イメージ)



(お米を発酵させてつくるエタノール イメージ)

「東北の循環型ビジネスと伝統的なものづくりをめぐる旅 3日間」ツアー概要

- URL : <https://eco.his-j.com/html/kamada/tour20200305.html>
- ツアー代金：85,000 円、（現地合流代金）：55,000 円
- 出発日：2020年5月30日（金） ■ 東京駅（08:48）発
- 宿泊：カフェ&ゲストハウス KAZIYA (<http://kaziya-ryokan.com/guesthouse/>)
- ※ 2～4名様1室の相部屋にてご案内となります
- 食事：朝2、昼1、夕0
- 添乗員：同行。さらに、東京駅よりコーディネーターとして鎌田安里紗さん同行。
- 最小催行人員：15名様



(南部鉄器が並ぶ及源フォクトリーショップ イメージ)

鎌田 安里紗（かまだ ありさ）さん

衣服の生産から廃棄の過程で、自然環境や社会への影響を意識する“エシカルファッション”に関する情報発信を積極的に行い、ファッションブランドとのコラボレーションでの製品企画、衣服の生産地を訪ねるスタディツアーの企画などを行っている。暮らしのちいさな実験室 Little Life Lab を主宰。慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程在籍。同大学総合政策学部非常勤講師。

<https://littlifelab.co/about>



本件に関するお客様からのお問い合わせ先：株式会社エイチ・アイ・エス スタディツアーデスク
TEL：03-6836-2551 / 営業時間：平日 10:00～18:30 / 土・日・祝 10:30～18:00